

町制施行100周年記念PRイベント 宇美町フェスティバル 初開催

2020年の町制施行100周年に向けて、町の特産品をPRする物産展が、12月1日(土)と2日(日)の2日間、「宇美の織の里もりおーる」駐車場で開催されました。

町内15の事業所がMade in Umiの特産品を出展。ずらりと特産品が並んだ各ブースを、約600人の来場者が思い思いに楽しみ、賑やかなイベントとなりました。町制施行100周年PRブースでは、2月3日(日)に開催される「蹴-1GP福岡大会」や「100周年記念PR動画」などが告知されました。

主催の宇美町フェスティバル実行委員会の森議夫さん(実行委員長・森博多織株式会社 代表取締役社長)は、「今後も町民の交流や来訪者の増加を図り、まちのにぎわい創出につながるイベントにしたい」と語っていました。



▲醤油や博多織など 町の特産品が数多く並びました

北海道日本ハムファイターズ 中島選手 母校の井野小で特別授業

12月17日(月)、プロ野球・北海道日本ハムファイターズの中島卓也選手が、ニッポンハムグループの出前授業で16年ぶりに母校の井野小学校を訪れ、「食とスポーツ」をテーマに特別授業をしました。

授業を受けた5・6年生約100人は、憧れの先輩と平均台やフラフープなどを使った運動をしながら交流しました。運動後の食育の授業では、バランスのとれた食事の大切さを学び、夢のような時間を楽しみました。



▲母校の後輩にボールを投げ渡す中島選手

子どもたちからこれからの目標を問われた中島選手は、『リーグ優勝と日本一、10年後も現役を続けられるようにがんばり、その先には指導者になりたい。僕でもプロ野球選手になれた、みんなも夢に向かってがんばってほしい。』と笑顔で後輩にエールを送りました。

全国社会教育委員連合表彰を 受賞されました

社会教育の振興のため、多年にわたり宇美町社会教育委員および会長として活躍された猪瀬正典さんが、全国社会教育委員連合表彰を受賞されました。

社会教育の振興に携わられてある猪瀬さんは、宇美町社会教育委員会会長や福岡県社会教育委員連絡協議会副会長として、現在も社会教育の推進にご尽力されています。その多大な功績が認められ表彰を受賞されました。



▲表彰された猪瀬さん

明るい選挙啓発ポスターコンクール で入賞しました

平成30年10月23日(火)に行われた平成30年度明るい選挙啓発ポスターコンクールで、桜原小学校6年生 岳本 遥さんが(公財)明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞を受賞されました。おめでとうございます。



▲入賞おめでとうございます

図書館だより

宇美町立図書館 ☎932-0600
FAX 932-0631

12月の利用状況

- 入館者数: 9,278人
- 貸出者数: 3,349人
- 貸出点数: 16,619点

雑誌スポンサー随時募集。
詳細は町立図書館まで。

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

図書館は、昨年も韓国大邱カトリック大学など数多くの方々の視察を受けました。皆さまが様に感銘されるのが、ゆったりと過ごせる読書環境と豊富な図書資料です。

本年もより一層町民の皆さまがご利用しやすい図書館運営をめざしますので、よろしくお願い申し上げます。

館長 黒田修三

図書館名画上映会

『ブタがいた教室』(109分)

新米教師と6年2組の子どもたちが、卒業までの1年間「食べる約束」で子ブタを飼いはじめる。だが、世話をする中で子ブタへの愛情が芽生える。

【開催時間】2月3日(日)

【場所】うみ・みらい館 多目的ホール

【開場】14時

【上映】14時10分

観賞無料。時間までに会場へお越しください。

2月の特集コーナー

一般書コーナー「おかしな図書館」

『お召し上がりは容疑者から』

似鳥鶏 / 著 (幻冬舎)

児童書コーナー「おかしなとじよかん」

『フェルトでつくるスイーツ』

野口光世 / 作 (汐文社)

新刊案内

児童書

『珍獣ドクターの
ドタバタ診察日記』

田向健一 / 著 (ポプラ社)

動物病院にやってくる、言葉を話せないさまざまなペットたち。アマガエルからリクガメまで、100種類を超える動物たちの治療をしてきた著者が、生きものの命との向きあい方を綴る。



図書館臨時休館のお知らせ

蔵書点検のため、2月19日(火)～28日(木)は休館します。

期間中、本や雑誌の返却は、正面玄関横の返却ポストをご利用ください。CD、DVDは破損の原因になりますので開館日に直接カウンターへお返しください。

ご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。



このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、ボランティアの「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。

問い合わせ ▶ ボランティア・町民活動支援センター ふみらぼ(し〜ず・うみ内) ☎&FAX 933-1110

ボランティア団体 活動紹介

みほゆき 美穂幸会

- ▶ 設立 昭和50年4月1日
- ▶ 会員 4人
- ▶ 活動内容 民謡や歌謡曲の練習・慰問活動

団体プロフィール

ボランティア団体「美穂幸会」は、毎週1回(月曜日)、民謡や歌謡曲の練習を行い、毎年、「文化の集い」や「放生会」の舞台上で発表しています。また、老人ホームや病院などへ盛んに慰問して、日頃練習している民謡や歌謡曲を披露。たくさんの方を笑顔にしています。美穂幸会の平井さんは、『今後も民謡や歌謡曲を通して、たくさん方とふれあい笑顔にする活動を行っていきたい』と話しています。



▲慰問先で民謡を披露する美穂幸会の皆さん

